



建築物総合環境計画概要書 新築

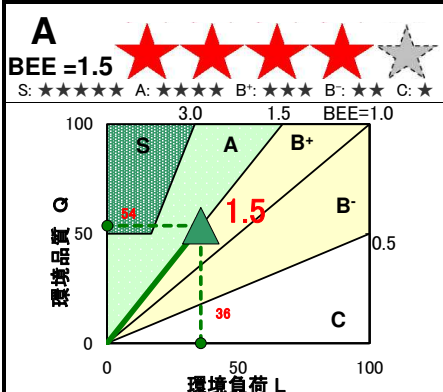
■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2)

1-1 建物概要

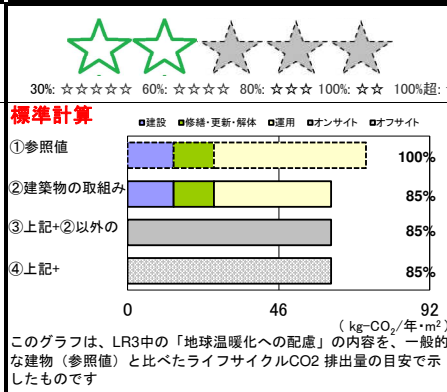
建物名称	大阪公立大学(仮称)杉本理学系学舎整備事業		
建設地	住吉区杉本3丁目		
建築用途	大学		
建築主			
設計者			
敷地面積	5,732.74	m ²	
建築面積	2,943.15	m ²	
延床面積	9,090.04	m ²	
構造/階数	SRC造	/	地上6階
完了年(予定)	2023年12月		

1-2 外観

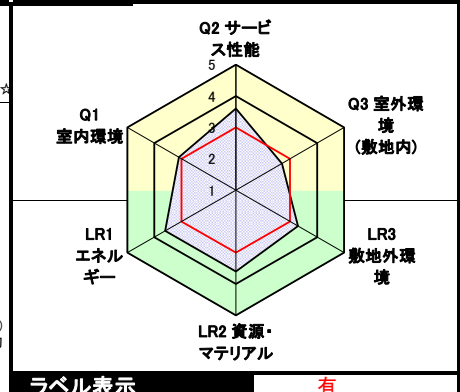
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



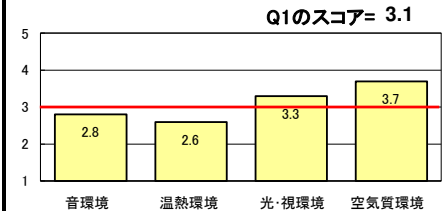
2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



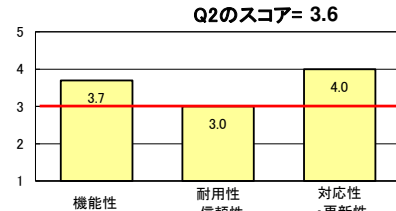
2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

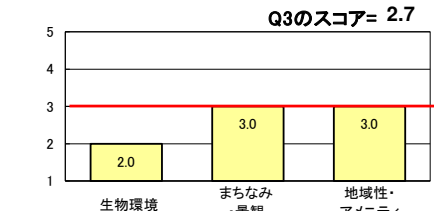
Q1 室内環境



Q2 サービス性能

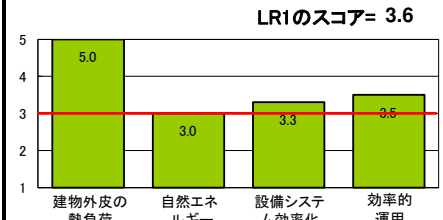


Q3 室外環境 (敷地内)

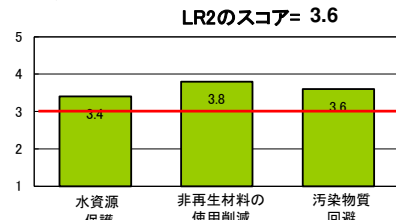


LR 環境負荷低減性

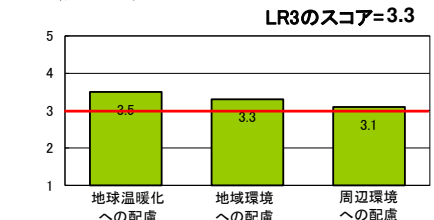
LR1 エネルギー



LR2 資源・マテリアル



LR3 敷地外環境



3 設計上の配慮事項

総合

- ・室内環境、サービス性能への配慮
- ・敷地内外環境への配慮
- ・エネルギー、資源マテリアルの確保に努めている

その他

- ・特に無し

Q1 室内環境

- ・開口部遮音性能T-2・屋光はブラインド、底で制御・内装材はF☆☆☆☆・条例により全館禁煙としている

Q2 サービス性能

- ・バリアフリー基準を満たす・内観コンセプト、内観パース作成・防汚性の高い建材の採用・耐用年数の長い部品部材を採用・空間、荷重のゆとり配慮・電気配線はケーブルラック配線の採用

Q3 室外環境 (敷地内)

- ・緑地、中高木設置・中庭設置等

LR1 エネルギー

- ・BPI=0.65・BEIm=0.77・中央監視設備によりエネルギー管理の妥当性が確認出来る

LR2 資源・マテリアル

- ・自動水栓に加え、節水型便器の採用・リサイクル材を多用している・軽鉄下地、可動間仕切・有害物質を含まない防水工事のプライマーを採用・ノンフロン断熱材を採用

LR3 敷地外環境

- ・LCCO₂排出率=85%・ガス設備設置無し等、大気汚染防止に配慮・チェックリストの一部を満たす、広告物照明なし等、光害の抑制に配慮

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.5

ラベル表示



環境性能	評価点
(1)CO2削減	4.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮
配慮事項	・LCCO2排出率=85%

環境性能	評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策	3.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出
Q3 / 3 / 3.2 /	敷地内温熱環境の向上
LR3/ 2 / 2.2 /	温熱環境悪化の改善
配慮事項	・緑地、中高木設置・中庭設置等

環境性能	評価点
(3)建物の断熱性	5.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制
配慮事項	・BPI _m =0.65

環境性能	評価点
(4)エネルギー削減	3.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化
配慮事項	・BEI _m =0.77

省エネルギー基準計算結果

基準 適合状況	適合
------------	----

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEI_mが1.0以下であること(新築時)
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEI_mが1.0以下であること)

	住宅部分 (品確法等級)	非住宅部分[BPI][BPI _m]
外皮性能	- (相当)	0.65
	建物全体[BEI][BEI _m]	住宅部分[BEI]
一次エネルギー消費量	0.77	-
		非住宅部分[BEI][BEI _m]
		0.77